



『しまの宝』

2学期が始まりました

いつもより短かった夏休みがあっという間に終わって、いよいよ2学期が始まりました。日に焼けた顔で元気にあいさつする声が、学校に戻ってきました。始業式では、行事に勉強に一生懸命頑張ろう、という気持ちを込めて話をしました。

【始業式あいさつ】

まずは、みなさんが元気に登校できていることを確認し、嬉しいです。いつもより短い夏休みでしたが、楽しく過ごせたでしょうか。

さて、終業式のあいさつで、夏休みにやってほしいことを2つお話していましたが、覚えていますか。実践できた人は、わかっていると思いますが、2つともできた人は何人いますか。

一つ目は読書をしよう、二つ目は体力をつけようでした。それぞれに読んだ本や体力の付け方に違いはあるとは思いますが、2つともにやれた人はどれぐらいいますか？

できた人は、素晴らしいですね。自分の成長に一步前進できました。残念ながらできなかった人は、今日から取り組んでください。いつでもできます。それから、取り組めなかった人はなぜできなかったのかを振り返りましょう。そして、2学期の目標にそのことを少し入れてみましょう。例えば、忘れていた！という人は、2学期は大事なことを忘れないように、メモをすることを毎日続けようとか、やろう、やろうと思っていたのに、手が出せなかった！という人は、カレンダーを作り、計画表を作ってみましょう。

2学期は、新たな目標をたてるだけでなく、1学期にできなかった事を反省点にして、さらなる準備をしてできなかったことに挑戦してほしいと思います。

繰り返すこと、積み重ねを丁寧にすることで力は付きます。特に学習内容は、積み重ねることで自分の力になっていきますので、手を抜かず実行

できるようにしましょう。

皆さんが頑張ることに、先生方はサポートを惜しみません。ぜひ、1学期以上に「敢為の精神」で2学期を充実したものにしていきましょう。2学期は、合同運動会や学習発表会があります。新型コロナウイルス感染症防止のため、このような行事の規模を小さくして実施をすることはやむを得ません。しかし、発表はいつも以上に質の高いものができるようにしましょう。質の高いものを作り上げるまでの道のりこそ、皆さんの本当の力となるのです。皆さんの2学期の成長を期待します。

最後にお願ひがあります。新型コロナウイルス感染症防止のため、これまで同様に手洗いや、消毒を徹底してください。加えて、マスクの着用や3密を避けることで、感染症の意識を高めてください。この感染症は「正しく恐れる」ことが必要です。正しい知識をもって感染を避けていきましょう。以上です。

か の う る か ひ る ま か ず の す け

小6の狩野琉嘉さん、中2の蛭間壽之亮さんが代表で2学期に向けた抱負を発表してくれました。それぞれ、1学期の反省を踏まえ、「敢為の精神」で頑張ることが盛り込まれ、児童生徒の意気込みが感じられた発表になりました。ぜひ、充実した2学期にしてほしいです。緊張気味な2人でしたが、立派な発表に成長を感じました。



運動会練習



9月20日の久賀島民ふれあい運動会に向けて、本格的な練習が始まりました。残暑が残るこの時期の練習は、グラウンドでも体育館でも小学生にとっては体力的にも厳しいですが、子ども達は元気いっぱいです。走る練習に加えて、自分たちの出場種目をしっかり練習しています。

運動会では、出場種目だけでなく、集団行動にも時間をかけて練習します。当日は鍛えられた「動き」にも注目していただきたいと思います。

また、中学生は夏の間、駅伝大会の練習もかねて、部活動でかなり体力をつけています。迫力ある太鼓の演奏や中学生の躍動感ある競技ができると思いますので、期待していただければと思います。応援をよろしくお願いいたします。



おそろいのTシャツで2学期を！

2学期を迎えて、子ども達がおそろいの水色Tシャツを着用しています。背中には橋本養護教諭が書いた「敢為の精神」があります。校長の「久賀小中学校児童生徒の志は敢為の精神にある」という言葉を見事にデザインしてくれました。

久賀小中学校では校訓の「明るく誠実で逞しい人間」に近づくために「志と行動で、未来を拓く」という教育目標があります。その教育目標を実践するためには、「敢為の精神」が必要だと思っています。「敢為」とは困難だとわかっている、**あ**えて立ち向かう**あ**る勇氣のことです。

「敢為の精神」は小学校、中学校を卒業して

高校生、大学生、社会人になって、どこに行っても、心のどこかに置いてほしい言葉です。

子ども達には、何事も失敗を恐れず、準備をしっかりとした上で、よしやってみるか、という気持ちで取り組んでほしいのです。「敢為の精神」こそ、久賀小中学校の児童生徒としての基本精神、そしてこれからの未来を生き抜く底力となってほしいのです。Tシャツはその思いが子ども達に伝わることを願って作成しました。子ども達の「敢為の精神」Tシャツで頑張る姿を温かく見守っていただけると嬉しいです。

職員もポロシャツを作って着用しています。ふれあい運動会などで着用しますので、ご覧ください。色とりどりのポロシャツで子ども達に負けられないぐらいに頑張ります。



↑ 中学生が「ONE PIECE」風に着てみました

連続の大型台風

週末に、台風9号、10号と大型の台風が連続で久賀に接近しました。被害に遭われた皆様にはお見舞い申し上げます。学校の職員も、子ども達も生まれて初めて、学校での「避難所生活」を体験しました。台風の勢力が大きく、何が起ころうともおかしくない状況のまま一晩を過ごしました。普段の生活とは違い、不便なことがあったのは当たり前だと思っていましたが、誰かと一緒にいると思うだけで、少し安心感がありました。

なお、地域の方が学校に80数名避難している中で、出張所の岩野さん、藤田さんには大変お世話になりました。避難した方が誰一人、ケガや熱中症などの体調不良がなかったことが、一番良かったです。次がありませんように。